

授業科目名： 特例・教職入門	教員の免許状取得のための 必修科目	単位数： 2単位	担当教員名： 手島 純 担当形態： 単独
実務内容 (実務家教員の場合)	本科目は学校現場に則した学修内容であり、実践的な視点を中心に学校現場経験のある教員が、レポートや試験を通して指導していく。		
科 目			
施行規則に定める 科目区分又は事項等			
「学位授与の方針」との関係 該当なし			
授業のテーマ及び到達目標 (1) 中教審答申(令和3年1月)や幼稚園教育要領の内容を把握・理解できるようにする。 (2) 共生という枠組みのなかで幼児教育を理解できるようにする。			
授業の概要 平成29年告示の「保育所保育指針／幼保連携型認定こども園教育・保育要領／幼稚園教育要領」の内容に基づいた幼児教育の在り方を把握し、幼児教育における教師の在り方を理解する。また、中央教育審議会答申(令和3年1月)「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～」において幼稚園に係る記述を把握・理解する。			
授業計画 第1回：現行幼稚園教育要領等の成果と課題 第2回：幼稚園等におけるカリキュラム・マネジメントについて(チーム学校運営の対応も含む) 第3回：幼児教育において育みたい資質・能力と幼児期にふさわしい評価の在り方について 第4回：資質・能力の育成に向けた教育内容の改善・充実 第5回：学びや指導の充実と教材の充実 第6回：幼保連携型認定こども園における幼児教育の実施に当たって特に配慮すべき事項 第7回：必要な条件整備等について 第8回：幼稚園教育の基本 第9回：幼稚園教育において育みたい資質・能力及び「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」 第10回：教育課程の役割と編成等 第11回：指導計画の作成と幼児理解に基づいた評価 第12回：特別な配慮を必要とする幼児への指導 第13回：幼稚園運営上の留意事項 第14回：教育課程に係る教育時間終了後等に行う教育活動など 第15回：まとめ(共生社会と幼児教育) 定期試験			
スクーリングでの学修			
テキスト (1) 内閣府・文部科学省・厚生労働省(2017)『幼稚園教育要領 保育所保育指針 幼保連携型認定こども園教育・保育要領(原本)』978-4-8054-0258-0  (2) 中央教育審議会答申(令和3年1月)「『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～」 <a href="https://www.mext.go.jp/content/20210126-mxt_syoto02-000012321_2-4.pdf">https://www.mext.go.jp/content/20210126-mxt_syoto02-000012321_2-4.pdf</a>			
参考書・参考資料等 無藤隆他編(2017)『イラストで読む! 保育所保育指針／幼保連携型認定こども園教育・保育要領／幼稚園教育要領』学陽書房、978-4313660649			
学生に対する評価 レポート評価(50%)、科目修得試験(50%)			